

行政視察 久保貴洋 議員

日時：令和7年8月6日(水)～8月8日(金)

場所：北海道苫小牧市、北海道深川市

区間	交通手段		距離	鉄道賃	特急急行	飛行機	その他	計
			キロ	金額				
佐野新都市BT～羽田空港第2ターミナル	バス	往復	205.0				7,800	7,800
羽田空港～新千歳空港	飛行機	往復	1,642.0			64,500		64,500
新千歳空港～市役所前	バス	往	28.4				630	630
市役所前～表町5丁目	バス	往	1.0				230	230
苫小牧～深川	鉄道	往	177.8	3,960				3,960
深川～札幌	鉄道	往	106.6	2,530	1,830			4,360
さっぽろ～すすきの	鉄道	往復	2.4	420				420
札幌～新千歳空港	鉄道	復	46.6	1,230				1,230
計				8,140	1,830	64,500	8,660	83,130

宿泊料@16,500×2泊	33,000 円
交通費	83,130 円
(うち航空運賃)	64,500 円
計	116,130 円

上記の金額は、佐野市職員等の旅費に関する条例及び佐野市職員等の旅費支給規則により算出した金額である。

議事課庶務係長 亀田 昌久

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

行政視察 久保貴洋 議員

日時：令和8年1月14日(水)～1月16日(金)

場所：熊本県山鹿市、宮崎県小林市

区間	交通手段		鉄道賃		特急急行	飛行機	その他	計
			キロ	金額				
佐野新都市BT～羽田空港	バス	往復	205.0				7,800	7,800
往：羽田空港～福岡空港 復：宮崎空港～羽田空港	飛行機	往復	1,935.0			41,500		41,500
福岡空港～熊本	鉄道	往	118.4	2,680	3,220			5,900
熊本駅前～山鹿市役所入口	バス	往	32.2				1,280	1,280
山鹿郵便局前～市役所前(熊本)	バス	往	30.6				1,060	1,060
熊本城・市役所前～辛島町	鉄道	往	0.6	200				200
辛島町～熊本駅前	鉄道	往	2.2	200				200
熊本～新八代	鉄道	往	32.9	760				760
新八代駅前～宮崎駅	バス	往	154.6				4,500	4,500
宮崎駅～小林駅	バス	往	49.1				1,810	1,810
小林～宮崎	鉄道	往	85.8	1,930				1,930
宮崎駅～宮崎空港	鉄道	復	6.2	400				400
計				6,170	3,220	41,500	16,450	67,340

宿泊料@16,500×2泊	33,000 円
交通費	67,340 円
(うち航空運賃)	41,500 円)
計	100,340 円

上記の金額は、佐野市職員等の旅費に関する条例及び佐野市職員等の旅費支給規則により算出した金額である。

議事課庶務係長 亀田 昌久

令和7年度創政クラブ行政視察報告書

期日：令和7年8月6日(水)～8月8日(金)

6日(水) 北海道苫小牧市 苫小牧福祉トイレカー(とまレット)について

7日(木) 北海道深川市 「北のスポーツ都市ふかがわ」によるスポーツを核とした地域活性化プロジェクトについて

参加者：澤田裕之、栗崎卓二、茂木明男、田邊直美、堀川悦郎 以上6名

作成者：久保貴洋

北海道苫小牧市 苫小牧福祉トイレカー(とまレット)について

質問事項

苫小牧市が導入した福祉トイレカー(とまレット)について、車いすを利用される方々の社会進出や誰もが安心して外出できる環境を整備することで、市民生活にどのような変化や効果もたらしているかを学び、本市が導入するトイレレーラーの運用に参考にさせていただきます。

1. 福祉トイレカーを導入するにあたり、どのような経緯で導入されましたか。
苫小牧市のような広大な地域において、固定式のバリアフリートイレを各地に増設するのではなく、移動式の福祉トイレカーを導入された決め手は何だったのでしょうか。イベントが市内広域で開催されるといった地域特性や、この形態を選択された理由を教えてください。
2. 導入を決定される過程において、例えば民間事業者が保有する同様の車両とのレンタル契約や、近年注目されているトイレレーラーの導入など、他の選択肢との比較検討は行われましたでしょうか。その上で、貴市が自ら車両を保有し運用する現在の形式が最適と判断された理由について教えてください。
3. 導入費用はどれくらいかかりましたか。国や北海道からの補助金はありましたか。年間の維持費はどれだけかかりますか教えてください。
4. 年間の維持管理費用に対し、イベント等での活用による市民サービスの向上や、障がい者・高齢者の社会参加の促進といった導入の効果は、費用に見合うものだと評価されていますでしょうか。費用対効果に関する貴市の見解をお聞かせください。
5. 福祉トイレカーの特徴について教えてください。
6. 福祉トイレカーを導入して、平成29年から運用開始していると思います。
令和5年、令和6年の運用実績は24回と26回になっております。導入当初の運用見込み回数との相違はありますか。また、相違した原因を教えてください。
7. 福祉トイレカーが出動して、イベントや町内会の催事で使用されると思います。1回の出動でトイレがどのくらい使用されたのか分かれば教えてください。
8. 本市が導入するトイレレーラーは有事の際の運用を目的として購入します。福祉トイレカーは災害時に出動した経験はありますか。また、出動したことがある場合、災害現場での運用の問題点があれば教えてください。

9. 有事の際の運用を想定した時に、災害時に避難所などで利用が集中、汚水タンクの処理能力が懸念されます。大規模災害時における、汚水・運搬体制や、複数の避難所を巡回するローテーション計画など、トイレ機能を継続的に提供するための具体的な運用マニュアルや協定があれば教えてください。
10. 福祉トイレカーを導入して市民からの意見や要望がありましたら教えてください。
11. 福祉トイレカー導入の効果について教えてください。
12. 福祉トイレカー運用の今後の改善点があれば教えてください。

報告書

苫小牧市福祉部 障がい福祉課 課長 上林 孝治様
同 主査 渡辺 雅俊様
苫小牧市議会事務局 事務局長 宮沢 照代様

苫小牧市の概要

苫小牧市は北海道の中南部、道都札幌市から車で約1時間半の場所に位置し太平洋に面しており、気候は北海道の中では比較的温暖で、夏は涼しく、冬は降雪量が少ないのが特徴です。人口は令和7年6月末現在164,690人、面積は561.66km²で1948年に市制施行されました。活火山の樽前山があり、その麓からは良質な水が流れています。市東部には、日本初のバードサンクチュアリに指定され、ラムサール条約登録湿地でもあるウトナイ湖があります。世界初の内陸掘込湾港である苫小牧港と東港があり、札幌都市圏に最も近い太平洋岸の港として、北海道工業地域を代表する存在となっています。特に苫小牧港の内航取扱貨物量は日本一を誇り、東部地域には、世界最大級の石油備蓄施設があります。

別紙

苫小牧福祉トイレカー(とまレット)についての質問事項の回答といたします。

研修内容・所感

- 福祉トイレカー導入の経緯は、障がい当事者やボランティア団体等より、様々な場所でトイレやおむつ交換をする場所等を必要としている方々が多くいるという要望があり、福祉トイレ事業は、今までにない機能を備え、様々な場面・場所でのバリアフリーの推進を図ることが可能であるため、導入を決定した。
- 福祉トイレカーの特徴は、次のとおりである。
 - ・2トントラックを改造した小型貨物車ベースであり、小回りが利くサイズで場所を選ばずに運用が可能。
 - ・バイオトイレを搭載しており、微生物の力で排泄物を分解するため、汲み取りが不要で水を使用しない。冬場の凍結リスクが低く、どこでも利用することが可能。耐荷重性能は約300kgで、安定性の高いリフトを装着している。
- 導入時の費用は、平成28年度に車両価格約1,860万円で導入し、年間のラ

ンニングコストは次のとおりである。

・令和4年度：5,346,000円

・令和5年度：5,445,000円

・令和6年度：5,170,000円

○車椅子ユーザーの利用を前提とした、ゆとりのあるスペースで、衛生機能と耐久性に優れた素材を採用してある。清潔感があり、便座に座った時に便座の位置を確認できる鏡が設置されている。

○利用される方の使いやすさを重視している。

○福祉トイレカーの導入により、高齢者や障がい者が、市内や町内会のイベントへ気軽に参加できるようになった。

○災害時の避難所へも出動し、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の発災後7日間出動し、24時間体制のシフト制で運用した。

○固定式のバリアフリートイレも市内各地に増設している。

◎佐野市では、令和7年度にトイレトレーラー取得の予算を計上しているが、主に大規模災害時での利用を目的としている。今回視察研修を受け、苫小牧市のように、車椅子利用者、障がい者、高齢者が安心して利用できる福祉トイレカーの事業は、市民福祉の向上や市民の安心につながる事業で非常に有効であり、佐野市においても必要であると考えます。

北海道深川市 「北のスポーツ都市ふかがわ」によるスポーツを核とした地域活性化プロジェクトについて

質問事項

深川市は市内の多様なスポーツ施設を最大限活用し、陸上競技を中心とするスポーツ合宿招致を進めてきました。本市においても佐野市国際クリケット場があり、日本唯一の国際規格の広さを備えた本格的なクリケット競技場で佐野市が世界に誇る「クリケットの聖地」にすることを目指しています。深川市の取り組みを今後の本市のスポーツ振興の参考にさせていただきます。

1. 深川市がスポーツ合宿を招致することになった要因を教えてください。
2. 令和2年度以降の年間のスポーツ合宿件数とスポーツの種類が分かれば教えてください。
3. 合宿所を運営されている市民の皆様から、市の取り組みに対して意見や要望がありましたら教えてください。
4. 深川市は、スポーツ合宿を運営している経営者に補助金を支給していますか。また、支給している時は、金額を教えてください。
5. 深川市がスポーツ合宿を招致するにあたり、どのようなPRをしているのか教えてください。
6. 深川市がスポーツ合宿として、全国的に有名になった要因をどのように把握

しているのか教えてください。

7. スポーツ合宿の誘致による、市内の宿泊施設や飲食店、関連産業への経済波及効果をどのように分析・試算されていますでしょうか。もし具体的な試算額や、市の税収に与える影響額などが算出されていればお聞かせください。
8. 合宿の受け入れにより、年間の交流人口(選手、指導者など市外からの来訪者)はどのように変化したと推測されていますでしょうか。また、合宿での来訪をきっかけに、深川市のファンとなり再訪されたり、ふるさと納税といった「関係人口」の創出に繋がった事例がありましたら教えてください。
9. スポーツ合宿誘致に関する一連の政策効果(経済効果や交流人口の増加など)を、どの部署が主体となって測定・評価されているのでしょうか。また、その評価結果を、今後のスポーツ振興施策や予算編成にどのように反映させていくのかお聞かせください。
10. 今後の取り組みとして、①自ら行うスポーツとあります。個人の健康増進及び保持を目的に市民参加型の運動教室の開催などに取り組みます。とありますが具体的な内容を教えてください。
11. 呼び込むスポーツとあります。既存のスポーツ合宿招致活動の強化を図るほか、新規イベントの開催やPRコンテンツの作成に取り組めます。とありますが具体的な内容を教えてください。
12. 携わるスポーツとあります。地域スポーツ活動への参加者を発掘・育成を目指し、指導者養成講習会などの開催に取り組めます。とありますが具体的な内容を教えてください。
13. 育てるスポーツとあります。次世代の人材育成を目的として、ジュニアイベントの開催や青少年を対象とした助成事業に取り組めます。とありますが具体的な内容を教えてください。

報告書

深川市教育委員会	生涯学習スポーツ課長兼中央公民館長	久保田 慎二
同	課長補佐	原田 晋吾
深川市議会事務局	事務局長	本多 孝二

深川市の概要

深川市は、北海道のほぼ中央に位置する市で、札幌市と旭川市を結ぶ交通の要衝として、古くから発展してきました。昭和38年に周辺4町村が合併し深川市が誕生しました。人口は、令和7年7月末現在18,007人面積530km²で北海道第一の長流である石狩川と、その支流である雨竜川が市内を貫流し、両河川の流域に広がる肥沃な平地には、市街地、水田、畑が形成されています。気候は、内陸的な気候で寒暖の差が大きく、特別豪雪地帯に指定されています。基幹産業は農業で、道内有数の稲作地帯として知られています。米以外にも、りんごやそばの生産も盛んです。

研修内容・所感

○昭和42年に北海道で2番目に「スポーツ都市宣言」を行い、北海道の冷涼な

気候と市内の多様なスポーツ施設を最大限活用することで、陸上競技を中心とするスポーツ合宿招致施策により地域振興を図っている。近年は、オリンピックや世界選手権代表選手をはじめとする多くのアスリートが訪れるなど、スポーツを通じた発展を続けている。

○スポーツを核とした地域活性化プロジェクトは、次の4つの柱に沿って進めている。

①「自ら行うスポーツ」

個人の健康増進及び保持を目的に市民参加型の運動教室の開催などに取り組みます。

②「呼び込むスポーツ」

既存のスポーツ合宿招致活動の強化を図るほか、新規イベントの開催やPRコンテンツの作成に取り組みます。

③「携わるスポーツ」

地域スポーツ活動への参加者を発掘・育成を目指し、指導者養成講習会などの開催に取り組みます。

④「育てるスポーツ」

次世代の人材育成を目的として、ジュニアイベントの開催や青少年を対象とした助成事業に取り組みます。

○各種スポーツ大会を視察し、市内施設や合宿の方法を検討している。また、合宿の先進地を視察し、課題と解決策を検討している。宿泊先との連絡調整や発着空港までの送迎も行っている。

○平成30年4月に、文化・スポーツ合宿施設として、中学校を改修した「エフパシオ」がオープン。各種ウェイトトレーニング機器や高酸素カプセル等、様々な機器を完備し、体育館やグラウンド、食堂、宿泊室、研修室等を備えている。宿泊施設であるため、多種多様な合宿に対応可能。

◎昭和55年に開催された「栃の葉国体」において、佐野市はバレーボール競技の会場となり、令和4年に開催された「いちご一会とちぎ国体」では、ラグビーフットボール競技とバレーボール競技の会場となった。

本市においても、スポーツイベントが多く開催されていることや、多くの方にスポーツ施設を利用していただいている実績からも、佐野市民にはスポーツの意識が根付いていると考えている。

現在、佐野市ではクリケットの普及に力を入れており、日本唯一の国際規格の広さを備えた本格的なクリケット競技場があり、国際大会も開催されるまでになっている。世界に誇る「クリケットの聖地」にするのであれば、幅広い世代へより一層の情報発信と世界に向けた視察や研究が必要であり、クリケットの認知度をより一層向上させる必要である。

佐野市は、スポーツツーリズムを推進することにより、市外からの誘客を図ることを目指しているが、スポーツを活用したまちづくりには、地域住民や企業、競技団体等と連携協力し、市全体を上げて本市の魅力度を向上させる必要がある。

令和7年度創政クラブ行政視察報告書

期日：令和7年11月12日(水)

12日(水) 衆議院第一議員会館

参加者：澤田裕之、栗崎卓二、茂木明男、横塚剛、田邊直美、堀川悦郎

以上7名

作成者 久保貴洋

1. 空き家対策について

質問事項

① 佐野市におきましても人口減少や高齢化率の上昇に伴い、空き家の数は増加傾向にあります。これまで空き家対策として、空き家バンクの創設、特定空き家等除却に伴う補助制度の創設などの取り組みを進めて参りました。この間に国の空き家対策としては、民法の一部改正（令和3（2021）年4月公布）により相続登記義務化関係の改正や、また「相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法（令和3（2021）年4月公布）」の創設や、令和5年に空き家対策特別措置法が改正され、新たに管理不全空き家の認定制度が設けられるなど、国においても対策が進められてきました。

現在、佐野市としては、空き家等の利活用や除却を上回るペースで新たな空き家が発生しており、その数は年々増加傾向にあります。また、高齢者世帯で子どものいない世帯が増加しているため、一層空き家が増加すると予想されます。適切に管理されていない空き家は、草木の繁茂による害虫の発生や倒壊の危険性で周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼしています。

このような地方自治体の状況を踏まえて、国の今後の空き家対策を教えてください。

② 現在、空き家の所有者が、空き家の解体を行えない理由として2点考えられます。一つ目は、解体費用が掛かることです。二つ目は、建物を解体した後土地の固定資産税の特例措置が無くなることで、固定資産税が約3倍になることです。住宅用地については、固定資産税、都市計画税が課税標準に基づいて課税されます。住宅一戸あたり200㎡までの小規模住宅用地については、固定資産税の課税標準の6分の1、一般住宅用地は課税標準の3分の1に軽減されます。

望ましい一つの方向性としては、みなし規定が想定されます。被相続人の住宅を相続人が取得し、相続人に既に居住している住宅がある場合に限り、建物を解体しても建物が有るとみなすというものです。市は、固定資産税をそのまま課税し、土地の所有者は住宅用地の特例措置を継続して固定資産税の軽減が適用できれば、所有者においては新たな負担は発生しません。市にとっては土地の固定資産税はそのままです。しかしながら、みなし規定により不適切な管理の空き家が減少することで、地域の生活環境への悪影響の除外、防災・防犯性の向上に貢献すると考えられます。また、相続税の小規模住宅地等の特例も適用されない為、二重の軽減措置は受けられません。

この固定資産税の特例を地方税法で創設することなど今後の検討方針について伺います。

報告書

国土交通省 住宅局 住宅総合整備課 住環境整備室 課長補佐 柿坂 拓也
同 民間住宅管理係長 伊藤 一真

所感

国においては、空き家が年々増加し続けており、特に使用目的のない空き家の増加が顕著となっている。

空家等対策の推進に関する特別措置法により、特定空家等の除却等に関する制度は整備されているが、地域の実情に応じた取組の強化が求められている。

佐野市においては、中心市街地や住宅団地など、空き家が集積しやすいエリアに「空家等活用促進区域」を設定し、所有者への働きかけや建築基準法等の規制の合理化を図りながら、空き家の活用を重点的に推進することが重要である。さらに、職員不足への対応として、NPO法人や民間事業者等を「空家等管理活用支援法人」に指定し、相談対応や所有者と活用希望者のマッチングを担わせることが有効である。

一方で、固定資産税の特例措置については納税の公平性の観点から課題があり、導入は難しいとされるが、佐野市独自の方策について引き続き検討する必要がある。

2. 持続可能な介護施設の運営について

質問事項

- ① 高齢化の影響で要介護者は年々増加しています。それに伴い、介護サービスの利用者が増加することは確実です。この状況を鑑みると、介護サービスの充実や介護職員の確保・育成を進める必要があります。しかし、介護業界は人手不足が深刻です。ますます少子高齢化がすすむ日本では、これから現役世代が減少していきます。人手不足の解消には、介護職員の待遇改善や労働環境の改善、働き方改革の推進など、労働者を取り巻く環境を包括的に改善していく取り組みが必要です。特に高齢化率が急速に高まる地方においては、介護人材の確保と育成は喫緊の課題であります。

このような介護施設の介護職員の待遇改善について、国の今後の取り組みについて教えてください。

- ② 特別養護老人ホームを設置する際、経営安定のために地価の安い場所を求めざるを得ない時期がありました。その結果、高齢者施設の一部は、川沿いの市街化調整区域に建設されています。近年、災害は、激甚化・頻発化する傾向にあります。例えば、2020年7月の豪雨では、熊本県球磨村の特別養護老人ホームでの甚大な被害が発生し、多くの高齢者の方々が犠牲になりました。この被害の原因の一つとして、浸水ハザードの危険性が高い場

所に施設が建設されたことがあげられます。

川岸に建設された特別養護老人ホームは、設置から相当の年数が経過しており、施設が老朽化しています。新たに建て替えを検討する時期を迎える施設があります。既存の立地に建て替えることは確かにコスト的にメリットがあります。しかしながら、災害による被害リスクを引き続き抱えたまま生活することになるという点も考慮する必要があります。

そこで、ハザードマップに指定されている地域にある特別養護老人ホームが、新たな安全な場所に移転・建て替えする時に利用可能な補助金の創設について伺います。

報告書

厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課 福祉人材確保対策室

マンパワー企画係長 指導育成係長 水津 秀幸

厚生労働省 老健局 高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室

主査 小林 美穂

厚生労働省 老健局 高齢者支援課 施設係 神田 真歩

同 老人保健課 企画法令係 鶴巻 明梨

所感

国の「経済財政運営と改革の基本方針 2025」において、医療・介護・障害福祉の公定価格分野では、賃上げや経営安定、離職防止、人材確保に向け、コストカット型からの転換が必要とされている。

また、介護・障害福祉職員の処遇改善や業務負担軽減を進め、2025 年末までに実態を検証し結論を得る方針である。さらに、第 9 期介護保険事業計画では、令和 22 年度に約 272 万人の介護職員が必要とされ、現在より約 57 万人の増加が求められる。

人材確保には処遇改善が不可欠だが、2%程度の賃上げでは不十分であり、大幅なベースアップが必要である。加えて、外国人材の受入も重要であり、環境整備を含めた対応が求められる。さらに、災害リスク区域に立地する特別養護老人ホームの移転・建替えについては、国の補助制度があるものの、物価高による建設費高騰により十分とは言えない。

佐野市においても対象施設の実態を踏まえ、対策を進める必要がある。

令和7年度創政クラブ行政視察報告書

期日 令和8年1月14(水)～1月16日(金)

14日(水) 熊本県山鹿市 農業支援プロジェクトについて

15日(木) 宮崎県小林市 「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトについて

参加者 澤田裕之、栗崎卓二、茂木明男、横塚剛、田邊直美、堀川悦郎
以上7名

作成者 久保貴洋

山鹿市 農業支援プロジェクトについて 質問事項

佐野市においては、農業を取り巻く現状は厳しさを増して来ています。高齢化と担い手不足は深刻な状況です。農業従事者の数は年々減少しており、同時に平均年齢も上昇しています。新規就農者数も減少傾向にあり、担い手の確保が非常に困難な状況です。また、このよう影響で耕作放棄地が増加して、近年では獣害の被害拡大の一因となっています。

山鹿市においては、山鹿市担い手育成総合支援協議会などにおいて、新規就農に向けた支援(相談・準備・就農開始)や新規就農後の支援などにより、新規就農をサポートしています。山鹿市の取組みを研修させて頂き、本市の農業行政の参考にさせていただきます。

1. 山鹿市の農業の現状について教えてください。
2. 農業支援プロジェクトを立ち上げた要因を教えてください。
3. 就農相談は、令和4年度から令和6年度の3年間で毎年どれくらいの相談件数がありましたか教えてください。また、そのうち実際に就農した人数はどれくらいだったか教えてください。
4. 就農相談で重要な役割を担っている山鹿市担い手育成総合支援協議会について教えてください。
5. 農業経験がない方が、インターンシップで農業の現場体験が出来るとあります。具体的にどのような農業体験ができるのか教えてください。
6. 山鹿市では、「やまが和栗」やスイカ等、収益性の高いブランド品目をお持ちですが、就農相談の段階で、市として推奨する品目への誘導はどのように行っていますか教えてください。また、未経験者が難易度の高い品目や、初期投資のかかる品目を希望した場合の「マッチングの調整」はどのように行っていますか教えてください。
7. 就農への意思を確認した場合の選択肢として、農業法人等へ就職とあります。現在、何社に依頼して、主にどのような農業を営んでいる法人ですか教えてください。
8. 就農者の育成には、受入農家の協力が不可欠ですが、指導する側の農家にとっては時間的・精神的な負担も大きいものと思われます。受入農家を継続的に確保するために、市や協議会として受入農家側にどのようなメリット(指導料や助成)やフォローを提供されていますか教えてください。

9. 新規就農者育成総合対策(就農準備資金・経営開始資金)について教えてください。
10. 移住就農者にとって「住居」と「条件の良い農地」の確保が最大のハードルになりがちです。山鹿市では協議会が中心となってマッチングされているとのことですが、市場に出てこない「空き家・空き農地」をどのように掘り起こし、所有者を説得して貸し出しに繋げているのでしょうか。コーディネーター等がいるのか教えてください。
11. 就農に向けての準備で農地・施設・機械・住居・資金等とあります。どのような内容なのか教えてください。
12. 仮独立期間の経済面・資金面の支援の中で、青年等就農資金等とあります。この内容について教えてください。

報告書

山鹿市農林部農業振興課 担い手支援係長 山口 儀一郎様
同 担い手支援係 白石 直之 様
熊本県県北広域本部 鹿本地域振興局 農林部 農業普及・振興課
担い手・調整班 主任技師 藤井 祥一朗様

山鹿市の概要

山鹿市は、熊本県北部の内陸に位置しています。山鹿市は、平成17年1月に1市4町の合併により誕生した自治体です。熊本市から北側へ約30kmで、北部から北東部にかけて福岡県、東部で福岡県と接しています。中央部よりやや南寄りにある中心市街地から南部にかけては盆地となっています。市の北部には、標高千メートルを超える山々が連なり南部の豊かな田園地帯を育んでいます。本市の面積は299.69㎢あり、人口は令和7年12月31日現在で47,378人です。主要産業は、農林水産業です。農業では、米、栗、スイカなどが有名で、畜産業は、和牛、豚、鶏などが盛んです。観光では、山鹿灯籠まつりや山鹿灯籠民芸館、八千代座が知られています。

別紙

山鹿市農業支援プロジェクトについての質問事項の回答といたします。

所感

山鹿市の主要産業である農林業は、2020年農林業センサスによると、経営耕地面積4,503ha、販売農家数2,121戸、農業産出額227.3億円となっているが、平成17年から令和2年までの15年間で耕地面積は454ha減少し、販売農家数も約40%減少するなど担い手不足が深刻化している。加えて、基幹的農業従事者に占める65歳以上の割合は72%に達し、高齢化も進行している。こうした状況は全国的な傾向であり、佐野市においても同様の課題を抱えている。

この課題に対し山鹿市は、令和4年6月から担い手育成総合支援協議会に新規就農支援を加え、農業支援プロジェクトを展開している。具体的には、相談・啓発から体験、基礎研修、実践的研修、就農支援、定着支援まで一貫した支援体

制を構築している点が特徴である。

特に、県内初の研修メンター制度を導入し、研修生一人ひとりに相談役を配置することで、細かな課題にも対応できる体制を整えた結果、育成センター卒業生の定着率100%を達成している。

こうした取組により、新規就農者は令和3年度から令和7年度にかけて平均25人と増加している。

佐野市においても、JAとの連携強化のもと、栽培技術や経営感覚、資金、就農環境など総合的な支援を充実させるとともに、メンター制度の導入が有効である。また、新規就農者が安定した収入を得られる仕組みづくりや、農地・資金・人手不足といった課題の解消が不可欠である。農業従事者の減少は耕作放棄地や獣害被害の増加にもつながるため、地域農業の持続的発展に向け、新規就農者の確保と支援を一層推進する必要がある。

小林市 「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトについて 質問事項

佐野市においては、令和7年2月に佐野市PR動画「さのまる、失踪?!」動画を第1話から第5話まで作成し佐野市公式YouTubeチャンネル「SANNO-PR-TV」で公開したところ、大変大きな反響を呼ぶことが出来ました。

小林市においては、市民や出身者をはじめとした多様な主体の力を合わせて市の魅力発信を展開し、郷土愛の醸成や関係人口の拡大につなげる「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトをスタートさせました。小林市の取組みを研修させて頂き、本市の情報発信の参考にさせていただきます。

1. 「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトを立ち上げた要因を教えてください。
2. 「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクト全体として、立ち上げ時にどの指標(SNS:フォロワー数、ファンクラブ会員数、ふるさと納税額、移住相談件数など)を主要KPIとして設定されましたか教えてください。
3. 吉野北人さんとのコラボ企画では、吉野さんが小林市の魅力を伝えるプロモーション動画を15本公開しました。どのようなコンセプトで作成しましたか、また、動画を観た視聴者はどのような意見がありましたか教えてください。
4. 吉野さん主演のPRムービー15本の作成費用はどれくらいかかりましたか教えてください。
5. 「ハッシンコバヤシ!!イワクラ、小林を食べつくす」では、小林市出身の蛙亭・イワクラさんが主演を務め、郷土料理などを紹介しています。イワクラさんが出演したきっかけと、動画を観た視聴者からはどのような意見がありましたか教えてください。
6. イワクラさんが出演を務めた「ハッシンコバヤシ!!イワクラ、小林を食べつくす」は、作成費用はどれくらいかかりましたか教えてください。

7. 吉野北人さんコラボやイワクラさんコラボなど、比較的成本がかかる施策について、事前にどのような費用対効果(想定閲覧数、イベント来場者数、グッズ売上、ふるさと納税増など)を試算し、投資判断されたのか教えてください。また、実績値を踏まえて、今後どの指標を最も重視していく方針なのか教えてください。
8. 「ハッシンコバヤシ!!」は色々と魅力的な動画が沢山あります。これらを考える方はどなたなのか教えてください。
9. 「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトについて、市民の皆様からの反応や意見がありましたら教えてください。
10. 「ハッシンコバヤシ!!」の動画を制作するにあたって、難しかったことを教えてください。
11. 「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトについて、今後どのような企画を考えているのか教えてください。

報告書

小林市総合政策部 地方創生課 課長 小久保 圭子様

同

プロモーショングループ 主幹 鶴田 健介様

小林市の概要

小林市は、宮崎県の宮崎市の西北西約 60 kmの場所に位置し、北東部で熊本県と、南西部で鹿児島県と接しています。小林市は西諸地域における最大都市であり、西諸圏域の産業・経済等において中心的な役割を担っています。本市の面積は 563.09 km²であり、気候の特徴は、夏暑く、冬は冷え込む内陸型の温暖多雨地域です。豊かな自然環境は重要な自然遺産として評価され、「霧島ジオパーク」に認定されています。本市の人口は、令和 7 年 12 月 1 日現在で 41,206 人です。小林市の主な産業は、農業です。特に、畜産業(肉用牛、養鶏、豚、生乳)が有名です。宮崎牛は、「畜産のまち小林」を代表するブランドです。

別紙

小林市「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトについての質問事項の回答といたします。

所感

小林市は平成 26 年に「消滅可能性都市」とされたことを契機に、認知度向上を目的としたプロモーション事業「てなんど小林プロジェクト」を開始し、その後「ハッシンコバヤシ!!」へと発展させた。市民参加型の動画企画「SNS、はじめます」はテレビ CM としても放映され、CM 大賞で最高賞を受賞するなど高い評価を得ている。

さらに、市内高校生による記者クラブの活動により、若年層の視点を取り入れた情報発信と郷土愛の醸成を図っている。

また、市出身である THE RAMPAGE の吉野北人さんを起用したプロモーション

では、動画再生 3,000 万回超や聖地巡礼の増加など大きな効果を上げ、観光振興にも寄与している。

これらの事業は年間約 2,000 万円の委託料で実施され、財源は約 20 億円規模のふるさと納税が活用されている。

佐野市においても同程度の財源規模を有しており、市民や若年層を巻き込んだ情報発信や新たな仕組みづくりを強化することで、認知度向上や移住定住促進、観光客増加、さらにはふるさと納税の拡大につなげる取組が重要である。